

第3次地域福祉計画素案 前回委員会からの主な変更点等

○ 前回委員会の意見等に対する対応及び主な追加・変更点等

頁	内容
1	第1部 1. 計画策定の背景 地域福祉計画の視点＝『互助』の仕組みづくり を明確化
3	(4) 計画期間 他の計画等の計画期間も明記
5	5. 地域福祉圏域 第3層 ・福祉活動の充実化に向け、自治会と小学校区の関係性を明記 ・ネットワークの必要性和、その発展として、ご近所福祉ネットワークが地域協議会の福祉部会を推進する旨を追記
7	第2部 1. 国等の動向 障害者関連 項目の追加
12	(4) 障がいのある人の状況 難病患者に関する旨を追記
16	(10) 地域福祉を推進する団体と活動等の状況 ③ボランティア ・登録者数の推移を追加
17	(10) 地域福祉を推進する団体と活動等の状況 ④市民活動団体 ・団体数の推移を追加
30	(2) ボランティアの育成 ①活動情報の提供体制の充実 3つ目の○ ・市民活動センターの取組みを追記
32	(2) 地域組織への働きかけ 2つ目の○ ・(3) コーディネート機能の充実 ④情報交換の場づくりから移動
32	(3) コーディネート機能の充実 ① ボランティアセンターや市民活動センターの機能の充実 ・両機関を併記
35	(3) 学校等と連携した活動の展開 ②企業との連携強化 取組・事業主体：市民活動センターを追加
36	(2) 相談窓口・体制の充実 ・①相談窓口の周知、②出張相談の充実に分割
37	(2) 相談窓口・体制の充実 ③相談体制の充実 ・母子保健、子育てに関して追記
39	(2) 子育てと子育ての見守り ③子どもの学習支援 に関して追記
42	(1) 住民参加型サービスの育成・支援 2つ目の○ ・既存のボランティア活動とは別で、市民の助け合い活動の充実化に向け、ポイント制度を導入する旨を追記
その他	・住民参加型サービスやちょっとした手助けなどの具体的な活動がイメージできるような事例を追記したほうが良い。 ⇒ 本計画では、コラム欄や新聞記事などを可能な限り追加予定